

R-M、オートサービスショー2015で 新製品「ミキシングベース W」を発表 オニキス HD の性能を更に飛躍させる 理想的な新原色

R-M[®]、生産性向上と塗料の消費量削減を可能にするオニキス HD の新原色を 2015 年第 3 四半期に展開

BASF ジャパン株式会社は、2015 年 6 月 19 日から 21 日まで開催される第 34 回オートサービスショー(東京ビッグサイト 東ホール ブース番号 421)に出展し、BASF の自動車補修用プレミアム塗料ブランド R-M のオニキス HD 向けの新原色「ミキシングベース W」を初めて紹介します。

R-M は、地球環境に与える負荷を最小限にし、同時にボディショップの収益性と生産性の向上を可能にする製品を開発しています。R-M は日本で長年、水性塗料業界のマーケットリーダーとして認知されてきました。自動車補修業界は高いレベルの品質とサービスを求めており、水性塗料であるオニキス HD はそれに応える製品です。新製品「ミキシングベース W」がオニキス HD に加わることで、隠ぺい性が革新的に向上します。「ミキシングベース W」は、R-M が他社に先駆け開発した水性ベース塗料の高濃縮技術を用いた新原色で、その高い隠ぺい力により、オニキス HD のトップコート塗布時の作業効率が大幅に向上します。2015 年第 3 四半期(秋頃)に日本市場にて展開予定です。

「ミキシングベース W」は、お客様の通常のオニキス HD の作業工程に非常に簡単に取り入れられます。また、このシンプルで効率的なソリューションにより塗装時間が節約され、塗料の消費量が大幅に削減されます。



Perfection made simple



BASF ジャパン株式会社 機能性材料統括本部コーティングス事業部オートモーティブリフィニッシュ部シニアマネージャー田所秀夫は次のように述べています。「R-M は 1919 年から自動車補修業界に製品を提供してきました。お客さまのご要望に応えることは私たちにとって非常に大切なことです。今は市場の競争が非常に激しくなっており、ボディショップを経営するお客さまは作業性、生産性の問題を抱えており、BASF はそれを一緒に解決したいと考えています。だからこそ、R-M のオニクス HD は高い隠ぺい性を提供し、フラッシュオフタイムを短縮し(ブースにおける作業時間の短縮など)、優れた調色精度を実現するよう設計されています。「ミキシングベース W」の展開により、ベースコート消費量を最大 40%削減し、ブースでのサイクルタイムを最大 20%短縮することが可能です。」

オートサービスショーのブースを訪れた方々には、オニクス HD や「ミキシングベース W」、調色ツールであるカラーマスター、スプレーガンなど水性塗料の導入のトータルソリューションをご覧ください。BASF は水性塗料の導入を全面的に支援し、水性塗料を 100%利用するボディショップの拡大を目指すべく、ソリューションプロバイダーとして今後もお客さまへサービスを提供していきます。

自動車補修業界のプレミアム塗料ブランド R-M: BASF コーティングス 事業部 の重要な部門

R-M ブランドのもと、BASF は環境に配慮した水性塗料「ONYX HD」や、ハイソリッド溶剤塗料「DIAMONT」に焦点を当てた自動車補修用塗料を総合的に市場展開しています。これらのシステムを使用することにより、溶剤削減に関する世界のあらゆる法的要件に対応することが可能となります。また製品の仕上がりや耐久性に関しては、溶剤塗料と同じ品質水準を実現しています。自動車補修用塗料ブランド R-M は、顧客の皆様をサポートするためにこの分野で多岐に渡るサービスを展開しており、優れた自動車補修製品最新補修技術のノウハウ、そして調色に関する豊富な専門知識・膨大なデータベースから、世界で一流とされる多くの自動車企業に選ばれています。



www.rmpaint.com



www.youtube.com/rmpaint



www.facebook.com/rmpaint



Perfection made simple

